

# プログラム

## 第1日目：12月15日（金）

9:00～9:05

開会の辞

小川秀興講堂

9:05～9:53

Early careerセッション1

小川秀興講堂

座長：三浦 光一（自治医科大学消化器内科）

### EC1-1 SGLT2阻害薬（Tofogliflozin）の門脈圧亢進症予防効果に対する検討

○浅田 翔平、鍛冶 孝祐、西村 典久、吉治 仁志

奈良県立医科大学附属病院消化器・代謝内科

### EC1-2 肝臓再生療法における自己骨髄間葉系幹細胞由来細胞外小胞の作用機序の解析

○川本 大樹、松本 俊彦、山本 直樹、高見 太郎

山口大学大学院医学系研究科消化器内科学

### EC1-3 肝細胞脂質代謝におけるプリオンの機能解析

○辜 瓊雅、宇留島 隼人、松原 勤、湯浅 秀人、大黒 敦子、Hung Vu Thai、

Nguyen Duc Vien、安藤 美玖、中居 暉、池田 一雄

大阪公立大学大学院医学研究科機能細胞形態学講座

### EC1-4 高脂肪食は肥満KK-A<sup>y</sup>マウスのリポポリサッカリド誘発性肝障害に対する感受性を増加させる

○佐久間 聖、今 一義、新井 久美子、内山 明、深田 浩大、山科 俊平、池嶋 健一

順天堂大学医学部消化器内科

10:10～11:10

クロストークセミナー

小川秀興講堂

### IBDの病態と最近のTOPICS

座長：池嶋 健一（順天堂大学大学院医学研究科消化器内科学/

順天堂大学医学部消化器内科学講座）

### CS-1 潰瘍性大腸炎に対する腸内細菌療法の実際と展望

石川 大

順天堂大学医学部消化器内科

### CS-2 IBD診療はなぜわかりにくいのか？～肝臓病診療と比較して～

加藤 順

千葉大学大学院医学研究院消化器内科学

共催：アッヴィ合同会社

11:10~11:46

一般演題1【MASLD】

小川秀興講堂

座長：疋田 隼人（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学）

O1-1 NAFLD動物モデル早期におけるフェロトシスの役割

○三浦 光一、バトエルデネ オユンジャルガル

自治医科大学消化器内科

O1-2 ペマフィブラートによるオートファジー誘導を介した脂肪酸添加後ミトコンドリア障害と細胞障害の抑制効果

○山科 俊平、池嶋 俊亮、佐久間 聖、多田 昌弘、佐藤 寿史、森永 真紀、  
柳沼 礼子、福原 京子、深田 浩大、山形 寿文、内山 明、今 一義、池嶋 健一

順天堂大学医学部消化器内科

O1-3 NAFLD肝線維化におけるTHBS2遺伝子の役割

○木村 岳史<sup>1)</sup>、田中 直樹<sup>2)</sup>、梅村 武司<sup>1)</sup>

信州大学消化器内科<sup>1)</sup>

信州大学国際医学研究推進学<sup>2)</sup>

12:00~13:00

ランチョンセミナー1

有山登メモリアルホール

座長：池嶋 健一（順天堂大学大学院医学研究科消化器内科学/  
順天堂大学医学部消化器内科学講座）

LS1 「[B型肝炎治療の最新の知見] ~ベムリディへの期待と、当科の肝臓再生療法~」

高見 太郎

山口大学大学院医学系研究科消化器内科学

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

座長：坂本 直哉（北海道大学大学院医学研究院内科学講座消化器内科学教室）

O2-1 免疫グロブリンAの経口投与が胆汁うっ滞性肝障害・線維化に与える効果

○鎌田 蓮矢<sup>1)</sup>、新藏 礼子<sup>2)</sup>、祝迫 恵子<sup>1)</sup>

同志社大学生命医科学研究科<sup>1)</sup>

東京大学定量生命科学研究所<sup>2)</sup>

O2-2 亜鉛トランスポーターSLC30A1はHBVの感染に関与する宿主因子である

○伊東 祐美、鈴木 達也、岡本 徹

順天堂大学大学院医学研究科微生物学講座

O2-3 脱細胞化・再細胞化技術を用いた人工肝臓の作製

○堀江 博司<sup>1)</sup>、小島 秀信<sup>1)</sup>、福光 剣<sup>1,2)</sup>、岩城 謙太郎<sup>1)</sup>、宗景 史晃<sup>1)</sup>、  
牧野 健太<sup>1)</sup>、小木曾 聡<sup>1)</sup>、上林 エレーナ幸江<sup>1)</sup>、石井 隆道<sup>1)</sup>、波多野 悦朗<sup>1)</sup>

京都大学大学院医学研究科肝胆膵移植外科<sup>1)</sup>

京都桂病院外科<sup>2)</sup>

座長：河田 則文（大阪公立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科）

SP1 [HCC promoting oxylipin signaling by *Lrat*+*Fbln2*+ hepatic stellate cells]

Hidekazu Tsukamoto<sup>1,2,6)</sup>, Sonal Sinha<sup>1,2)</sup>, Audrey Kaplanski-Lamoureux<sup>3)</sup>,  
Alexander Rialdi<sup>4)</sup>, Keigo Machida<sup>1,5)</sup>, Ernesto Guccione<sup>4)</sup>

Southern California Research Center for ALPD and Cirrhosis<sup>1)</sup>

Department of Pathology of University of Southern California<sup>2)</sup>

McGill University Health Centre<sup>3)</sup>

Icahn School of Medicine at Mount Sinai Hess<sup>4)</sup>

Department of Molecular Microbiology and Immunology of University of Southern California<sup>5)</sup>

Department of Veterans Affairs Greater Los Angeles Healthcare System<sup>6)</sup>

**「肝微小環境の調和とディソナンス」**

座長：川口 巧（久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門）

松原 三佐子（大阪公立大学獣医学研究科分子細胞生物学/  
大阪公立大学医学研究科肝胆膵病態内科学）

**SY-1 肝微小環境におけるクロストークを介した肝内胆管癌発症機構**

小玉 尚宏、佐藤 悠、疋田 隼人、巽 智秀、竹原 徹郎

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学

**SY-2 SLDの病態における免疫系ディソナンスとNKT細胞の役割**

今 一義

順天堂大学医学部消化器内科

**SY-3 肝移植に関する研究：マウスモデルの長期的観察で見られた線維化**

祝迫 恵子

同志社大学生命医科学研究科再生医学研究室

**SY-4 細胞間クロストーク機構を解明する活性型肝星細胞トレーシングマウスの樹立**

稲垣 豊<sup>1)</sup>、柳川 享世<sup>1,2)</sup>、住吉 秀明<sup>1,2)</sup>

東海大学大学院医学研究科マトリックス医学生物学センター<sup>1)</sup>

東海大学医学部基礎医学系生体機能学<sup>2)</sup>

座長：柿沼 晴（東京医科歯科大学大学院疾患生理機能解析学）

**O3-1 抗線維化作用を有する新規リゾホスファチジルセリン誘導体の創製**

○陳 露瑩<sup>1,2)</sup>、木戸 丈友<sup>1)</sup>、宮島 篤<sup>1)</sup>、大和田 智彦<sup>2)</sup>

東京大学定量生命科学研究所<sup>1)</sup>

東京大学薬学系研究科<sup>2)</sup>

**O3-2 進行性肝線維化の新規予測マーカーとしての血中Fiblin-5の有用性**

○松原 三佐子<sup>1,2)</sup>、安井 豊<sup>3)</sup>、松原 勤<sup>4)</sup>、榎本 大<sup>2)</sup>、河田 則文<sup>2)</sup>

大阪公立大学獣医学研究科分子細胞生物学<sup>1)</sup>

大阪公立大学医学研究科肝胆膵病態内科学<sup>2)</sup>

武蔵野赤十字病院消化器科<sup>3)</sup>

大阪公立大学医学研究科機能細胞形態学<sup>4)</sup>

**O3-3 細胞間相互作用の解析を目的としたiPS由来星細胞とHepatocyteによる共培養Spheroidの開発**

○持田 知洋<sup>1)</sup>、三好 正人<sup>1)</sup>、朝比奈 靖浩<sup>2)</sup>、柿沼 晴<sup>3)</sup>

東京医科歯科大学消化器内科<sup>1)</sup>

東京医科歯科大学肝臓病態学制御学<sup>2)</sup>

東京医科歯科大学疾患生理機能解析学<sup>3)</sup>

**O3-4 げっ歯類・肝切除後の門脈血流動態と線維化の影響の解析**

○宗景 史晃<sup>1)</sup>、小木曾 聡<sup>1)</sup>、大島 侑<sup>2)</sup>、今井 宏彦<sup>3)</sup>、岩城 謙太郎<sup>1)</sup>、堀江 博司<sup>1)</sup>、  
牧野 健太<sup>1)</sup>、石井 隆道<sup>1)</sup>、波多野 悦朗<sup>1)</sup>

京都大学肝胆膵・移植外科<sup>1)</sup>

市立長浜病院外科<sup>2)</sup>

京都大学大学院情報学研究科<sup>3)</sup>

座長：河田 則文（大阪公立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科）

**ES 「肝硬変の病態栄養とアルブミンの適正使用」**

日浅 陽一

愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学

共催：一般社団法人日本血液製剤機構

## 第2日目：12月16日（土）

7:30～8:10

世話人幹事会

カンファレンスルーム1, 2, 3

8:20～9:20

モーニングセミナー

小川秀興講堂

座長：竹原 徹郎（大阪大学大学院消化器内科学）

MS 「肝細胞癌に対する薬物療法Up-to-date」

建石 良介

東京大学医学部附属病院消化器内科

共催：中外製薬株式会社

9:35～10:11

Early career セッション2

小川秀興講堂

座長：田中 靖人（熊本大学大学院生命科学研究部消化器内科学講座）

EC2-1 門脈圧亢進症と脾うっ血、脾外分泌機能低下に関する検討

○國分 勝仁、今村 良樹、徳本 良雄、廣岡 昌史、日浅 陽一

愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学

EC2-2 老化肝星細胞におけるERKリン酸化亢進とSMAD4発現抑制の分子機序解明

○中居 暉<sup>1)</sup>、松原 勤<sup>2)</sup>、宇留島 隼人<sup>2)</sup>、湯浅 秀人<sup>2)</sup>、池田 一雄<sup>2)</sup>

大阪市立大学医学部医学科<sup>1)</sup>

大阪公立大学医学研究科機能細胞形態学<sup>2)</sup>

EC2-3 Single-cell RNA sequencing analysis of non-parenchymal cells in liver fibrosis progression and regression

○Pham Minh Duc<sup>1)</sup>, Le Thi Thanh Thuy<sup>1,2)</sup>, Hoang Hai<sup>1)</sup>, Nguyen Thi Ha<sup>1)</sup>,  
Norifumi Kawada<sup>1)</sup>

Department of Hepatology, Graduate School of Medicine, Osaka Metropolitan University<sup>1)</sup>

Department of Global Education and Medical Sciences, Osaka Metropolitan University<sup>2)</sup>

10:15～10:45

ストラテジーセッション

小川秀興講堂

座長：寺井 崇二（新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野）

SS 「C型肝炎ウイルスコア蛋白質の成熟機構の解明とその意義」

岡本 徹

順天堂大学医学研究科微生物学

10:45~11:45

**特別講演2**

小川秀興講堂

座長：池嶋 健一（順天堂大学大学院医学研究科消化器内科学/  
順天堂大学医学部消化器内科学講座）

SP2 「Fibroblast growth factor 18 (FGF18) は肝臓の線維化に關与する」

中野 裕康

東邦大学医学部生化学講座生化学分野

12:00~13:00

**ランチョンセミナー2**

有山登メモリアルホール

「肝炎ウイルス制御時代の諸問題  
～肝線維化、SVR後の肝発癌サーベイランス～」

座長：吉治 仁志（奈良県立医科大学消化器内科学講座（消化器・代謝内科））

LS2-1 肝細胞癌における新規バイオマーカーPKCdeltaの有用性

及川 恒一

東京慈恵会医科大学附属病院消化器・肝臓内科

LS2-2 HIV/HCV重複感染例に対する抗HCV治療の進歩  
～抗線維化治療薬の開発も含めて～

木村 公則

地方独立行政法人東京都立病院機構がん・感染症センター都立駒込病院肝臓内科

共催：アuzzi合同会社

座長：土屋 淳紀（新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野）

**O4-1 肝マクロファージ・LSECの細胞間相互作用を介したMASH病態進展メカニズムの解明**

○福本 賢二、疋田 隼人、竹原 徹郎

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学

**O4-2 Isolation and characterization of extracellular vesicles from liver tissues**

○李 雅雯<sup>1,2)</sup>、阿部 寛幸<sup>1)</sup>、寺井 崇二<sup>1)</sup>

新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野<sup>1)</sup>

Department of Gastroenterology, Digestive Disease Hospital, Affiliated Hospital of Zunyi Medical University, Zunyi, China<sup>2)</sup>

**O4-3 肝虚血再灌流傷害におけるP2X7の役割**

○吉田 理、盛田 真、矢野 怜、岡崎 雄貴、今井 祐輔、中村 由子、渡辺 崇夫、  
小泉 洋平、徳本 良雄、廣岡 昌史、阿部 雅則、日浅 陽一

愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学

**O4-4 自己免疫性胆管炎モデルマウスにおけるエストロゲンの役割と性差の解明**

○内山 明、今 一義、森永 真紀、深田 浩大、柳沼 礼子、福原 京子、山科 俊平、  
池嶋 健一

順天堂大学医学部消化器内科

座長：持田 智（埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科）

**AS 薬物動態からみたHCV DAA治療**

大久保 裕直

順天堂大学医学部附属練馬病院消化器内科

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社



15:15~16:03

一般演題5【肝腫瘍】

小川秀興講堂

座長：大平 弘正（福島県立医科大学消化器内科学講座）

05-1 増殖様式が異なるHepG2細胞2系統間の遺伝子比較と肝機能改善剤スクリーニングシステムの構築

○宇留島 隼人、松原 勤、湯浅 秀人、大黒 敦子、Gu QIONGYA、Hung Vu Thai、  
Nguyen Duc Vien、安藤 美玖、中居 暉、池田 一雄

大阪公立大学大学院医学研究科機能細胞形態学

05-2 肝癌へのDYRK2遺伝子導入による腫瘍抑制メカニズムの解明

○神岡 洋、及川 恒一、猿田 雅之

東京慈恵会医科大学附属病院内科学講座消化器・肝臓内科

05-3 血中Growth-arrest specific gene 6と肝細胞癌患者の病態の関連についての検討

○林 学、阿部 和道、大平 弘正

福島県立医科大学消化器内科学講座

05-4 脂肪肝炎肝がんモデルマウスにおけるグリシンの脂肪肝炎・肝発がん抑制効果

○今 一義、内山 明、深田 浩大、佐藤 寿史、山科 俊平、池嶋 健一

順天堂大学医学部消化器内科

16:05~16:25

総会・研究奨励賞

小川秀興講堂

16:25~16:30

閉会の辞

小川秀興講堂